

大学コンソーシアム富山 令和5年度「データサイエンスの実践」実施報告

事業名	大学コンソーシアム富山 令和5年度単位互換開講科目 「データサイエンスの実践」
実施機関名	富山大学 栗本 猛（富山大学教養教育院教授）
趣旨・目的	データを利活用するにあたっては、統計、コンピュータを用いたデータ処理、プログラミング基礎等の知識と技術が重要になる。本授業では必修科目である「情報処理」で学んだ IT 技術をベースとして、それをさらに発展させたデータサイエンスの基礎技術を身につけることを目標とする。
開催日時	令和5年9月4日（月）、9月5日（火）、9月6日（水）
開催場所	富山大学五福キャンパス
参加人数	学生39名 【内訳】・富山大学（34名） ・富山高等専門学校（3名） ・富山県立大学（1名） ・富山短期大学（1名）

事業内容

●第1日目 (9/4)

第1回 データサイエンスの概念と表計算ソフトを用いたデータ分析-1 (平均, 標準偏差, ヒストグラム)

第2回 表計算ソフトを用いたデータ分析-2 (散布図, 相関係数, 回帰直線)

●第2日目 (9/5)

第3回 データ操作のための技術とプログラミングの基礎

第4回 Rによるデータ分析-1 (平均, 標準偏差, ヒストグラム)

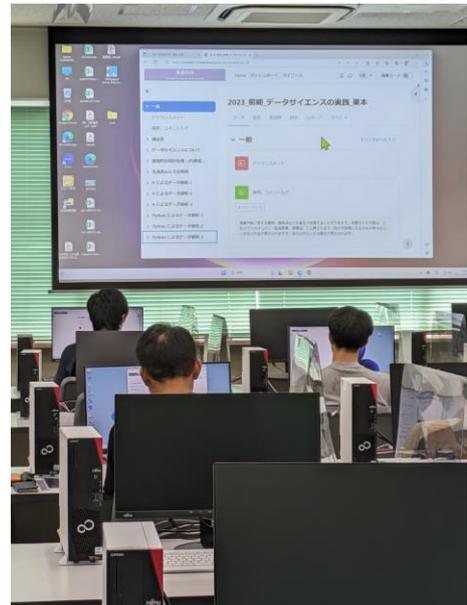
第5回 Rによるデータ分析-2 (散布図, 相関係数, 回帰直線)

●第3日目 (9/6)

第6回 Rによるデータ分析-3 (主成分分析, クラスタ分析)

第7回 Pythonによるデータ分析-1 (散布図, 相関係数, ヒートマップ)

第8回 Pythonによるデータ分析-2 (主成分分析, クラスタ分析)



講義の様子